

対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 10 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[資源向上] 10 ha	4.5 km	3 km	1.1 km	1 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	30 名	活動開始年度	平成 24 年度	活動	5 年目
農業者以外の 構成団体	自治会, 子供会, 消防団, 営農組合				
地域の概略	本地域は、笠間市の北西部に位置した山間の水田地帯で良質な米を生産するため、農業者と地元住民が協力して農地や農業用施設を保全管理しています。				

◆上半期の活動報告◆

水路の泥上げ



いつ:5月8日

農業者と自治会で水路の泥上げを実施し、機能の回復を図った。

いつ:8月11日

農業者によるため池の草刈りを実施した。



いつ:7月3日

農業者による水路の草刈りを実施した。



いつ:7月9日

農業者と非農業者により農道の草刈りを実施し、景観の向上を図った。



◆今年から新しく取り組んだこと◆

電気柵管理の簡素化対策



電気柵の機能低下を防ぐため、畦畔にクラピアを植栽し、雑草抑制の検証を始めた。

◆今後の展望◆

今後は後継者不足が更に深刻になってくるため、施設の維持管理を農業者が無理なくできるよう、定期的に自治会の協力が得られる仕組みを作りたい。

◆平成28年度下半期のスケジュール◆

11月	ため池の草刈りと機能点検
12月	農道の機能点検
1月	水路・側溝の機能点検
2月	畦畔の害虫駆除
3月	農道のゴミ拾い